

～青少年のネット安全・安心講座～

みんなの ネットモラル塾

みんなで考えよう！
『家庭のルール』



イメージキャラクター スマッホー

年 組 番

名 前

はじめに

インターネットやスマートフォンは、人々の生活にとって、とても便利で役立つものです。これらを活用することで、皆さんには新たな知識を得ることができ、多くの人々や情報などを結びつけて新たな価値の創造や発信をすることもできるでしょう。

しかし、これらの中には、誤った情報や悪意のある情報が紛れ込んでいるなど、正しく判断できないと、様々なトラブルや犯罪に巻きこまれる可能性もあります。また、誤った情報や意図していない情報などを、自らが発信してしまうことなども考えられます。

本テキストでは、便利なインターネットの裏に潜むトラブルや犯罪事例を学び、その予防や対策の考え方を共有することを通して、皆さん自身が考え、予防や対策をルールとしてまとめます。

そして、子どもたちが、インターネットやスマートフォンを使い、トラブルや犯罪に巻きこまれないことや、これらを活用してさらに豊かな未来を築くことを目指します。



このテキストを使って
家庭のルールを作りましょう！

目次

・はじめに	P2	⑥プライバシーの侵害	P14
・フィルタリングについて	P3	⑦ひばう中傷	P15
・子どもとネットの実態	P4	⑧悪ふざけ	P16
・スマホ利用の傾向	P6	⑨著作権侵害	P17
・スマホ利用によるトラブルや被害の事例	P7	★考えてみよう！(SNS投稿編)	P18
①長時間利用	P8	⑩誘い出し	P19
②ゲーム（高額課金）	P9	⑪自画撮り被害	P20
③ネットいじめ・トラブル	P10	・法律・条例・相談窓口	P21
★考えてみよう！(グループトーク編)	P11	・家庭のルールをつくりましょう	P22
④不当請求	P12	・おわりに	P24
⑤個人情報漏えい	P13		

※本テキストでは、「スマートフォン」または「タブレット型PC」などを総称して「スマホ」と表記します。

また、「インターネット」を「ネット」と表記する場合があります。

※本テキストでは、18歳未満の子どもを「児童」または「青少年」と表記します。

※本テキストでは、「児童が自らを撮影した画像に伴う被害」を「自画撮り被害」と表記します。

フィルタリングについて

フィルタリングとは、アダルトサイトや暴力的なサイトなど、青少年が安全に安心してインターネットを利用する上で、有害な情報から守ってくれる機能のことです。

どのようなことができるのか？

フィルタリングの代表的な機能

Web の閲覧制限

子どもが閲覧するのに相応しくない出会い系やアダルト系などの有害コンテンツのほか、刺激の強い内容や犯罪、暴力に関する内容をブロックします。

アプリの利用制限

子どもに不適切なアプリの使用を制限したり無許可でのインストールや課金ができないようにします。

利用時間の制限

スマホの利用時間帯を決めることができます。生活スタイルに合わせて、曜日ごとに設定することができます。

カメラは使ってもいいけど、勉強を優先してもらいたいからゲームは制限をかけようかしら。



※フィルタリングの有効（オン）・無効（オフ）は、保護者の設定したパスワードなどを用いて、いつでも切り替えが可能です。
※必ずしもフィルタリングは万能ではありません。フィルタリングの設定をした上で、利用の仕方について話し合い、家庭でのルールをつくりましょう。

フィルタリングの機能や設定について、詳しくは右のQRコードから携帯電話事業者のページをご覧ください。

～青少年のネット安全・安心講座～
みんなのネットモラル塾サイト
<https://netmoral-jyuku.jp/filtering/>



ゲーム機や契約切れスマホにも注意しましょう

ゲーム機や、親のお下がりなどで携帯電話事業者との契約が切れたスマホでも無料または有料でフィルタリングサービスを利用することができます。サービス業者またはインターネット接続業者などにご相談ください。

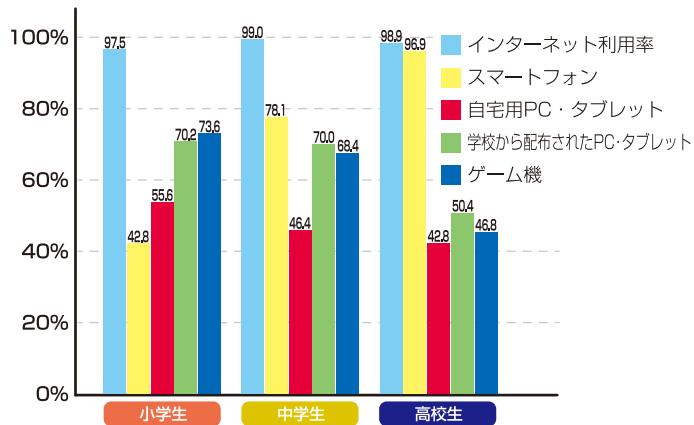


ペアレンタルコントロールを活用しましょう

ペアレンタルコントロールとは、スマホやゲーム機等の機能や利用を、保護者が制限したり監視する機能です。フィルタリングサービスの一部として携帯電話事業者が提供していることが多い他、一部のスマホやゲーム機には、最初からその機能が用意されているものもあります。こうした機能もフィルタリングと併せて有効に活用しましょう。

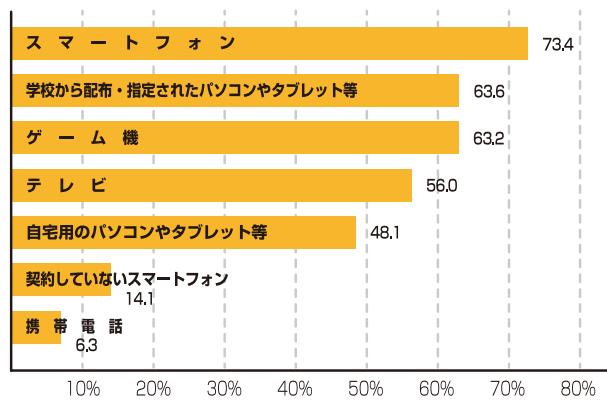
子どもとネットの実態①

インターネット利用率（機器・学校種別）



「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」（内閣府）より

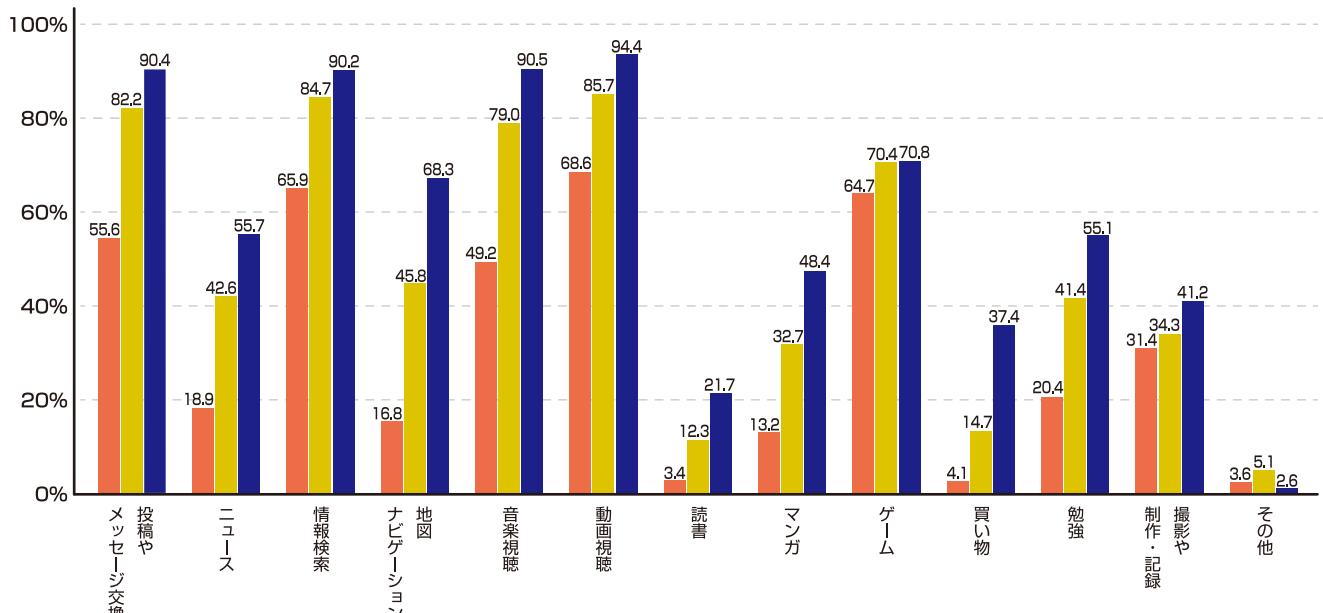
インターネットを利用している機器



「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」（内閣府）より

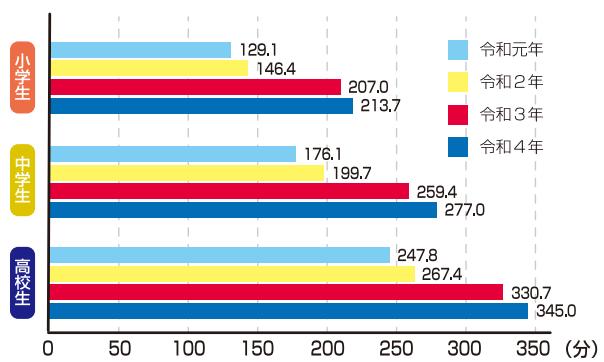
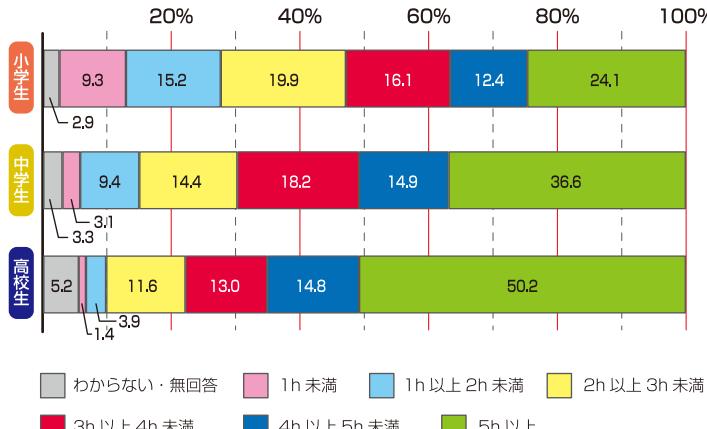
※注 「インターネット利用率」及び「インターネットを利用している機器」は、回答した青少年全員をベースに集計。

インターネットの利用内容（スマートフォン）



「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」（内閣府）より

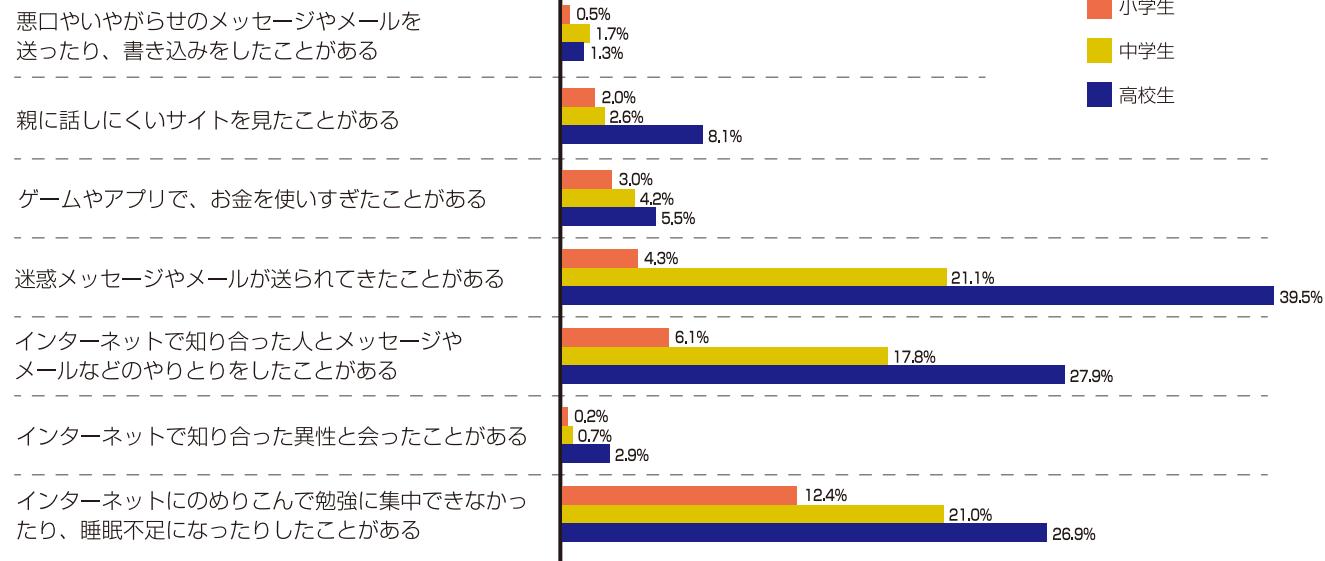
インターネットの利用時間（平日1日あたり 利用時間別割合／平均利用時間）



「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」（内閣府）を基に作成

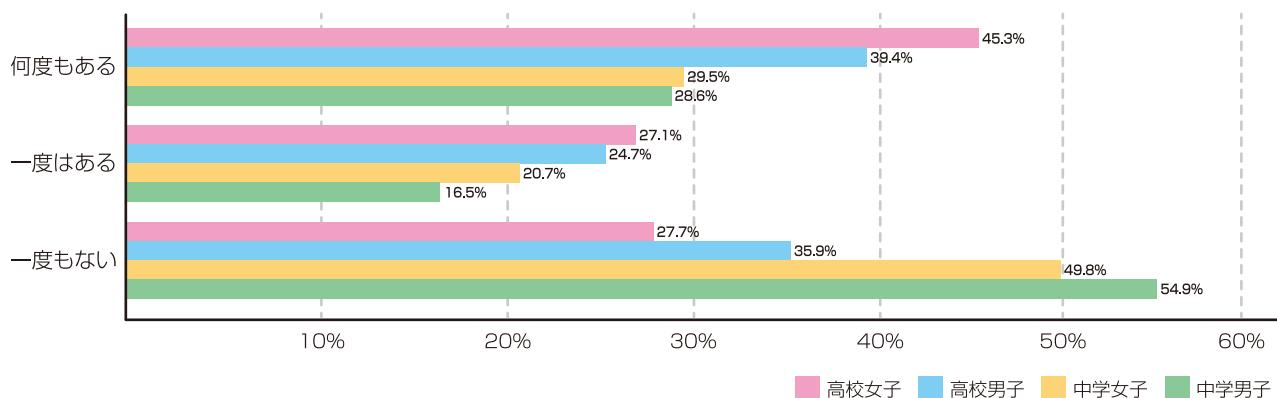
子どもとネットの実態②

インターネット上の経験



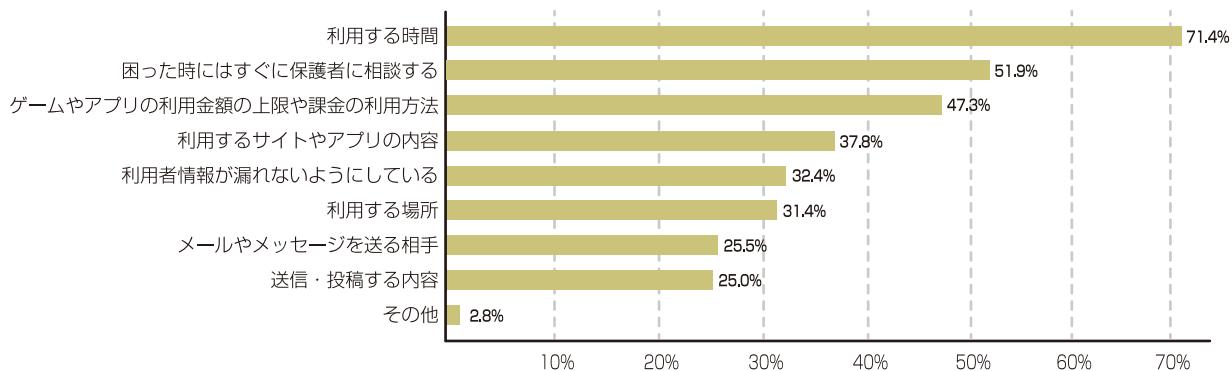
「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)を基に作成

会ったことがない人とネット上でやりとりした経験



愛知県警 少年課（平成30年度調査）より

家庭のルールの内容

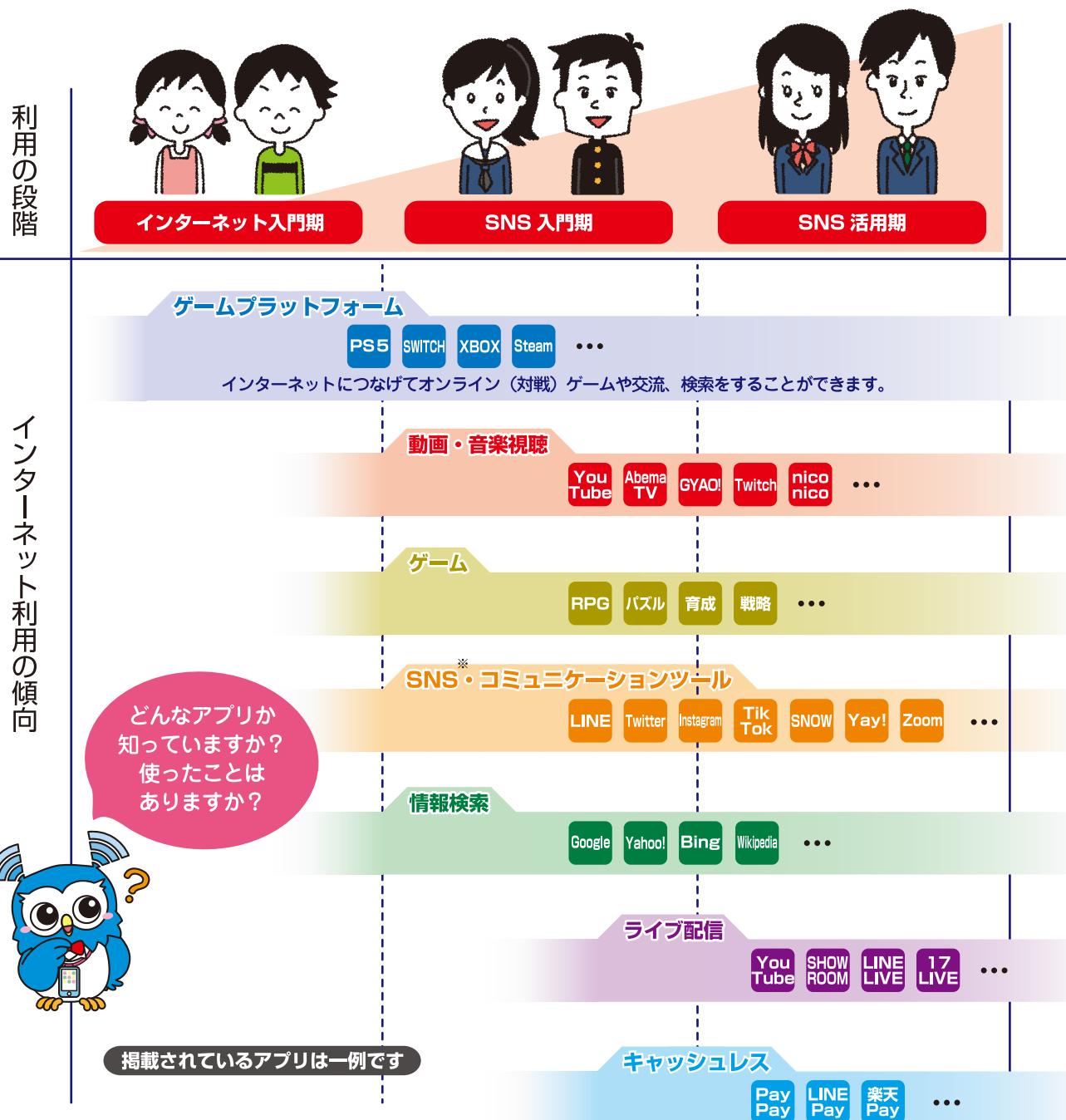


「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)より

スマホ利用の傾向



スマホの使い方は一律に決めるものではなく、子どもの成長や習熟度に応じて変わります。



※ SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)
インターネット上で人と人のつながりや交流を楽しむコミュニティ型の会員制サービス。
主なものは、メッセージ系のLINE、交流系のTwitter、写真系のInstagram、動画系のTikTokなどがあります。



スマホ利用によるトラブルや被害の事例

スマホ利用の段階に応じて、トラブルや被害の内容も変わってくる傾向があります。※この表は目安であり、子どもの成長や習熟度によって個人差があります。

利用の段階				参照ページ
	インターネット入門期	SNS入門期	SNS活用期	
1 長時間利用 ネットの過度な利用による日常生活への支障	○	○	○	P8
2 ゲーム（高額課金） ゲームに夢中になって生じた高額課金	○	○	○	P9
3 ネットいじめ・トラブル トークアプリなどでの悪口や仲間外れ	○	○	○	P10
4 不当請求 詐欺メールなどによる不当請求	○	○	○	P12
5 個人情報漏えい SNSなどへの投稿内容から個人を特定	○	○	○	P13
6 プライバシーの侵害 SNSなどへの無許可投稿によるプライバシーの侵害		○	○	P14
7 ひぼう中傷 なりすまし投稿によるひぼう中傷		○	○	P15
8 悪ふざけ SNSなどへの悪ふざけの自慢や失言	○	○	○	P16
9 著作権侵害 動画・画像・音楽の違法なダウンロードやアップロード	○	○	○	P17
10 誘い出し ネットで知り合った人による誘い出し		○	○	P19
11 自画撮り被害 だまされたり脅かされたりして、裸の写真を送らされる被害		○	○	P20

1 長時間利用

インターネット入門期

SNS 入門期

SNS 活用期

ネットの過度な利用による日常生活への支障



毎日、深夜までスマホを使い続け

ねむ 眠くて授業に集中できない

さらに健康や生活にも支障が…

どうして？

- ・友だちと一緒にスマートフォンでゲームをしているから、途中でやめられない。
- ・もう少し欲しいアイテムが手に入るから、もうちょっとだけやろう。

どうして？

- ・好きなアーティストの動画を見ていたら、いつの間にか時間がたっていた。

どうして？

- ・トークアプリで友だちと交流するのが楽しい。
- ・トークが続いてしまい、終わらせるタイミングがわからない。

ルールのヒント

▶保護者と一緒に計画を立てる

- ・保護者の見ているところで使う。
- ・利用時間を制限する機能を利用する。

ペアレンタル
コントロール

ルールのヒント

▶利用時間、場所を決める

- ・夜〇時まで、1日〇時間までと決める。
- ・ベッドや布団にスマートフォンを持ち込まない。
- ・リビングで充電する。

ルールのヒント

▶友だちとルールを共有する

- ・夜〇時までしかスマートフォンを利用できないことを、最初から友だちに宣言しておく。
- ・保護者間でもルールを共有する。



ワンポイントアドバイス

- ・生活のリズムを守るためにルールをつくりましょう。（使う時間、使う場所を決める）
- ・まだ自分で時間の管理ができる間は、保護者と一緒に計画を立てましょう。
- ・ペアレンタルコントロール（保護者による制限や監視）を活用しましょう。